

至徳

射水市立金山小学校 学校だより



令和4年12月23日

第14号

なわとび記録会に向けて

2月7日（火）になわとび記録会があります。これに向けて、子供たちは練習に励んでいます。登校してから始業までの時間や休み時間に、縄跳びの練習をする姿がたくさん見られます。「どうしても二重跳びができません」と言っていた子もあきらめずに練習に取り組んでいます。

また、毎週火曜日の長休みを「縄跳びタイム」とし、長縄跳びをしています。この時間では自分のレベルに合わせて練習に取り組んでいます。そのレベルを紹介すると

レベル①：入ることがちょっと怖い（大波小波で跳びます）

レベル②：入るのが苦手だけど、入ってみたい

レベル③：縄を何回か見送るけれど跳べるよ

レベル④：連続で跳べるよ（1分間に60回ほどの回転で）

レベル⑤：連続で跳べるよ（1分間に70回以上の回転で）

です。自分に合った跳び方を選べるので、苦手な子も楽しんで参加し、少しずつレベルを上げている子もいます。

縄跳びが身に付くと、よい一人運動としていくつになってもできます。また長縄跳びは、大勢で息を合わせて跳ぶので、何回もできると達成感を味わうことができます。「今日はどうだった」と成果を話題にして、記録会に向けて頑張っている子供たちを応援してあげてください。



猿楽小学校とのオンライン交流

9日（金）、猿楽小学校とオンラインで交流をしました。その日、猿楽小学校は音楽発表会。各学年が合唱と器楽演奏を発表します。それを本校で視聴しました。

合唱は人数が多いこともあり、どの学年においても音量が大きく、かつ丁寧な歌い方で

とても上手でした。合奏においては迫力のある演奏でした。

画面を見ていて、発表している子供たち、それを聴いている子供たちそれぞれが、体を揺らしたり、手拍子を打ったりして音楽発表を楽しんでいる様子が、とても素敵に感じました。

午前中の視聴を終え、午後からは学年毎に交流をしました。自己紹介をしたり、発表についての感想を伝えたり、質問に答えたりして、それぞれに親交を深めました。5・6年生は、姉妹校交流で親しくなった友達がいるからでしょうか、会話が弾んでいたように思います。

東京と富山、随分離れているのに、一緒になって音楽発表をしたり、聴いて感想を伝えたりして交流することができました。猿楽小学校発の音楽発表で、「猿楽の風さわさわと」受けた感じがしました。



2学期間、ありがとうございました

今年も残り僅かとなりました。2学期の間、大過なく過ごすことができたことを嬉しく思い、ほっとしています。これも保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力があったからこそです。ありがとうございました。

子供たちの成長ぶりは如何でしょうか。毎日会っていると少しずつの変化には気づきにくいものですが、夏休み明けの頃に比べると、行動する様子や話す内容等、いろいろなことを経験し、自信をつけて、一回り成長したように思います。

冬休みは家族団らんの時間が増えることでしょう。「今年はこんなことがあったね」「〇〇のとき、がんばったよね」と振り返り、「来年はどんな年にしたい?」「〇〇に挑戦してみる?」など、会話をとおして夢を大きく膨らませてあげてください。

改めて、今年一年、ありがとうございました。よい年末年始を。